

葛 総 第 9 2 号
平成24年10月26日

部 課 長 各 位

葛城市長 山下和弥
(公印省略)

平成25年度予算編成方針について

日本経済は、東日本大震災の深刻な打撃から立て直しが図られる中、復旧、復興需要による公共投資に加え、個人消費や設備投資など国内需要の底堅さから緩やかに回復しつつある。しかし、欧州政府債務問題を背景とした海外経済の減速感、電力供給の制約など、依然として先行き不透明な状況が続いている。

そのような中で、政府が発表した9月の月例経済報告によると「景気は、世界景気の減速等を背景として、回復の動きに足踏みがみられる。」とはしているが、その先行きについては「当面は弱めの動きも見込まれるものの、復興需要が引き続き発現する中で、海外経済の状況が改善するにつれ、再び景気回復へ向かうことが期待される。ただし、欧州政府債務危機を巡る不確実性が依然として高い中で、世界景気の更なる下振れや金融資本市場の変動が、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、収益や所得の動向、デフレの影響等にも注意が必要である。」と指摘している。

国においては、8月に「平成25年度予算の概算要求組替え基準について」が閣議決定され、この中では「我が国財政の持続可能性の確立に向け、基礎的財政収支の赤字の削減という財政健全化の目標の達成に向けた取組を着実に推進していくとともに「日本再生戦略」を踏まえた施策等を通じ、デフレからの脱却を確実なものとする必要がある。」としており「財政規律を維持しつつ、経済成長と国民生活の質の向上に向け、大胆な予算の組替えによりグリーン(エネルギー・環境)、ライフ(健康)など重点分野へのメリハリの付いた予算配分と歳出の大枠の遵守の両立を図る。」としている。

本市ではこれまで、歳出削減の積極的な取組や安定した市税収入を確保することにより、財政指標においては健全な状態を維持してきた。平成23年度の一般会計では、長引く景気の低迷等から、個人住民税で約2,800万円、市税全体で対前年度比約3,560万円の減収となったが、普通地方交付税の増等により、8億円余りの基金積立てを行ったうえ、約7億8,600万円の実質収支

をあげる決算となった。

しかしながら、総務省所管概算要求では、平成25年度の見込みについて、地方交付税では、対前年度比マイナス1.5%の伸び率となり、また本市の歳入予算の根幹をなす市税収入では、大手企業の業績不振に伴う減収が予測され、特に法人市民税と固定資産税において大幅な減収が見込まれる等、今後、非常に厳しい財政運営を強いられていくことは避けられない。一方、歳出面においては、高齢化の加速に伴う扶助費や特別会計への繰出金の増が見込まれ、何よりも、新市建設計画に基づく普通建設事業費については、特に突出した年度となることが想定され、限られた財源の中で、いかに経常的な経費を切り詰め、例年にも増して見直しをかけ、本市の財政状況を全職員が改めて認識したうえで、予算編成に取り組む必要がある。

平成25年度は、市制10年目を迎える節目の年度であり、また、市政運営2期目を迎えるスタートの年度でもある。市民の皆様から「葛城市が日本一のまち」と評価をいただけるまちづくりに、全力を傾注する。

平成25年度の予算編成については、引き続き「明るい葛城市づくりのための5ヶ条」プランの実現を基本路線とし、加えて新ビジョンに掲げる、中学校卒業までの医療費助成の拡充、コミュニティバスの充実、歴史遺産の活用による観光振興等、「子育て」、「福祉」、「産業・観光」、「安全・安心」、「環境」、「基盤整備」と、6つの施策を盛り込んでいく一方、1期4年を振り返り、行政効果の見出せないものについては、削減する方向で取り組んでいくものとする。併せて、経常的な経費については、本年度も引き続き「枠配分予算」を取り入れ、削減目標額の設定を行い、各所管部課内で、施策の優先性や有効性の検証を行いながら、限られた財源の中で、コスト縮減と予算配分の重点化・効率化を図っていくこととする。

また、歳入面においては、税収の確保はもとより、国・県の予算編成の動向を把握し、補助金等活用できるものについては積極的にその獲得に努めるなど、より一層の歳入確保に努めることとする。職員においては、本予算編成における趣旨を十分に理解し、予算要求を願いたい。

なお、この予算編成方針は、10月26日現在のものであり、平成25年度の国の予算、地方財政計画等が確定していない中、社会保障・税の一体改革、また、補助金の交付金化、地域主権戦略等の全容が示されていない等、本市の行財政運営に大きな影響を及ぼす国の動向には不確定な要素が多く、更なる歳出の削減が必要となることも予想され、引き続き注視していく必要がある。国の情報をいち早く収集し、新年度予算編成に計上漏れがないよう十分に留意されたい。